

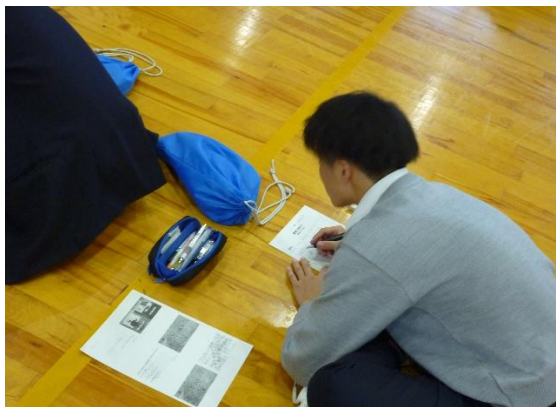
令和7年度 1学年 総合的な探究の時間

10月30日(木) 7時間目

1学年総合的な探究の時間において、今回も関西福祉大学の原先生にお越しいただきました。講義内容は、「発表について」です。本時は体育館で行い、初めて全クラスの生徒が直接先生の講義を受けることができ、多くの学びを得ました。

【講義内容】

「よい発表」とは、「聴き手の立場に立ち、行動してもらうこと」、そのためには、まず発表が見やすく聴きやすいものであることが大前提であることを確認しました。その後、文字や写真・図の割合、色使いなどの細かなポイントを教えてください、12月に中間発表を控える生徒たちにとって、非常に有用な知識や技術でした。生徒たちのメモには「相手を引き込む発表」「オーディエンスも参加させるために・・・」などの言葉が多く、今後の中間発表、最終発表に期待大です！



【生徒の感想】

- ・文字の色を1つ変えるだけで見やすくなったり、受け取る印象が変わったりすることを細かく教えていただきました。今日教わった知識を自分たちの発表にも生かしたいです。
- ・ただ伝えるだけの発表ではなく、オーディエンスも参加できるような形式にすることで、発表の内容にも興味を持ってもらえることが分かりました。
- ・これまでの発表は、ただ話すだけの発表ばかりだったので、聴き手が考えたり、発言したりする時間も取り入れて発表してみたいと思いました。